

貨物会社回答！「1.72箇所月分、7月8日支払い」

社員の生活を顧みない低額回答は認められない！



低額回答に断固抗議する！

過去最高益(2016・2017)時に業績を反映したのか

経常利益は社員の努力によるもの！経営陣は決断すべき！

6月17日 2022年度「夏季手当」の回答を貨物会社から受けた。

席上本部は、「21年度決算はコロナ禍、自然災害の影響を受けながらも連結経常利益を確保する下で、自然災害への対応やコロナ感染症拡大の中でも収入改善に奮闘してきた社員に報いることなく、新たな計画最優先の姿勢を社員に責任転嫁するものである」として、①「新型コロナウイルス」による需要低迷や雪害や地震など自然災害を理由とした、低額回答ありきの全く誠意の見られないものでしかない。②昨年度決算は、コロナ禍にあっても連結経常利益を確保する下で、社員と家族の厳しい生活実態をまったく顧みないものでしかない。③新型コロナウイルス感染症の危険にさらされながらも「指定公共機関」の使命として安全・安定輸送に努力する社員の感情を逆撫でするものでしかない。④新しい人事制度で会社が繰返し説明した「生き生きとやりがいのある制度」との主旨を自ら否定する回答である。⑤経営に影響を与える数々の根幹問題を先送りし、社員犠牲の経営を続けている経営陣の責任は重大である。と嚴重に抗議を行った。これに対し、会社は、「貴組合の指摘は受け止めるが、会社として最終判断した中身であり、最終回答である」との見解に終始した。

最後に本部は、「本日の夏季手当の低額回答は、社員と家族の生活実態を全く無視した一方的な姿勢であり、到底認められるものではなく極めて不満である」と重ねて抗議し、取り扱いについては「持ち帰り」とした。

経営陣は社員犠牲の姿勢を改め、 今こそ社員へ還元すべきである！



経営課題を前面とする低額回答に抗議！
社員の生活優先の夏季手当を！

「低額回答」への抗議と要請行動
※6月24日(木)まで